



エコリーフ
タイプⅢ環境宣言 (EPD)
登録番号：JR-AJ-22005E-A

SuMPO環境ラベルプログラム
一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区内神田1-14-8
<https://ecoleaf-label.jp>

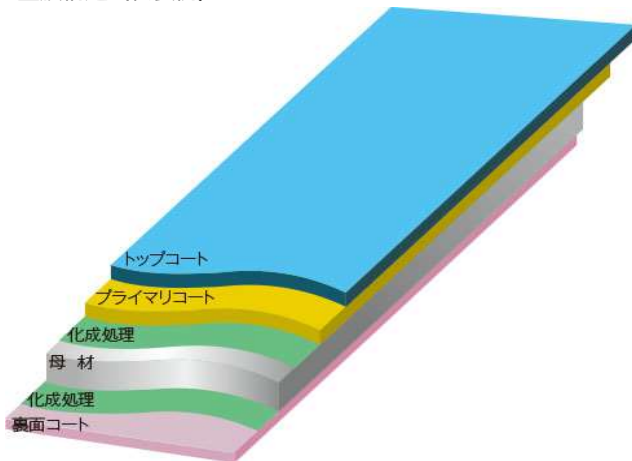


日本製鉄株式会社

塗装鋼板(建設用)

(Color Coated Steel Sheets for construction)

塗膜構造 (代表例)



算定単位

1 t

算定対象段階

最終財 中間財

製造段階 (原材料調達、原材料の輸送、製品の製造)
及び間接影響

製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト：瀬戸内製鉄所
主な規格：日本製鉄規格
※詳細はELシート⑧備考欄に記載
形状：コイル、シート板
主な板厚 (単位mm、t=板厚)：t=0.3~1.2

問い合わせ先

日本製鉄株式会社 薄板事業部 薄板企画室
TEL：03-6867-6855
<https://www.nipponsteel.com/>

登録番号	JR-AJ-22005E-A
適用PCR番号	PA-180000-AJ-06
PCR名	建設用鉄鋼製品 (中間財)
公開日	2022年4月21日
検証合格日	2024年1月19日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV-AJ-24019
検証有効期間	2027年3月17日

PCRレビューの実施

認定日等	2023年5月10日
委員長	松野 泰也 (千葉大学)

第三者検証者*

外部検証員 淵上 智子

ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの
独立した検証

内部 外部

*システム認証を受けた事業体内の検証の場合は、システム認証を行った
審査員の名前を記載。

登録番号：JR-AJ-22005E-A



① ライフサイクル影響評価結果

影響領域	製造+間接影響※1	製造のみ※2	単位
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	2000	3100	kg-CO2eq
酸性化	0.44	2.2	kg-SO2eq
富栄養化	0.027	0.048	kg-PO43-eq

※1：A1～A3およびDの合計 ※2：A1～A3の合計

内訳	項目	単位	合計	【A1】 原材料調達	【A2】 原材料の輸送	【A3】 製品の製造	【D】 間接影響
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO ₂ eq	3.1E+03	4.4E+02	1.3E+02	2.5E+03	-1.1E+03	
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	2.1E-05	1.1E-07	8.3E-10	2.1E-05	-2.1E-07	
酸性化	kg-SO ₂ eq	2.2E+00	5.0E-01	6.5E-02	1.6E+00	-1.7E+00	
光化学オキシダント	kg-C ₂ H ₄ eq	2.2E-02	4.5E-03	9.9E-04	1.7E-02	-2.4E-01	
富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ eq	4.8E-02	1.2E-03	7.5E-13	4.7E-02	-2.1E-02	

② ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目	単位
非再生可能資源	6.0E+02 kg
再生可能資源	1.1E+03 kg
非再生可能エネルギー	3.7E+04 MJ
再生可能エネルギー	-3.7E+02 MJ
淡水の消費	6.4E-01 m ³

③ 材料及び物質に関する構成成分

項目	単位
鉄 [Fe]	≥95.0 %
炭素 [C]	≤1.10 %
ケイ素 [Si]	≤3.00 %
マンガン [Mn]	≤3.00 %
リン [P]	≤0.050 %
硫黄 [S]	≤0.050 %
亜鉛 [Zn]	≤5.00 %

④ 廃棄物関連情報

項目	単位
有害廃棄物	- kg
無害廃棄物	2.1E+00 kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

⑤ 算定結果に関する追加情報

- 1) 間接影響として、JIS Q 20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果を評価し、本宣言上①ライフサイクル影響評価結果内訳表上の【D】間接影響列にその値を記載した。間接影響分は上記の表【A1】～【A3】の合計値に加算される。計算に使用したリサイクル率は93.0%（計算はJISQ20915に従い、2018年度の国内データ（出典：日本鉄鋼連盟、鉄源協会、スチール缶リサイクル協会）を使用）
- 2) 輸送シナリオはPCRに従った。
- 3) 本シート上、③材料及び物質に関する構成成分について、鉄以外は、対象となる鋼材規格の各上限値のうち最大のものを示す。但し、各製品において構成成分における鉄の含有量が95%以下になることはなく、他構成成分の比率が調整される。
- 4) 一次データは、2018年度の実績値を使用した。電力原単位は「電力、一般電気事業者10社平均、2014年度」を使用した。
- 5) 原料炭の輸送については、利用した原単位データベースの性質上、【A1】【A2】に二重計上となっている。
- 6) 本シートの算定結果は塗装鋼板の平均値である。



エコリーフ

タイプⅢ環境宣言 (EPD)

登録番号：JR-AJ-22005E-A

SuMPO環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区内神田1-14-8

<https://ecoleaf-label.jp>

⑥-1. その他の環境関連情報

ISO14001認定工場で生産している。

⑥-2. 有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
マンガン	7439-96-5	労働安全衛生法施行令

⑦ 使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3を使用した。また、スクラップ原単位（スクラップ LCI）は原単位登録番号：JP-AJ-0001を使用した。

⑧ 備考

規格名詳細（かっこ内は規格内の種類を指す記号例）

○日本製鉄規格：

熔融亜鉛めっき原板（例；PNSGCC-1SN、CGCC）、合金化熔融亜鉛めっき原板（例；PNSACC-1SN）、熔融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき原板（例；PNSDCC-1SN）、冷延原板（例；PNSCC-1SN）、電気めっき原板（例；PNSECC-1SN）等

・2024年1月 外販プロセスガスの取り扱いを修正した。

●データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。

●比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。

（参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>）

登録番号：JR-AJ-22005E-A